

EALC の大学院プログラム / Graduate Program in East Asian Languages and Cultures

イリノイ大学アバナ・シャンペーン東アジア言語文化研究科のプログラムは、“東アジアの真の理解は、その言語に堪能で、その文化を研究する上で必要とされる理論的、方法論的アプローチに精通することで初めて可能である”という理念の下に、修士課程、博士課程がデザインされています。大学院生は時代区分、学術分野、地理的条件など様々な角度からものを見る目を養い、様々な理論と方法論の有効性を批判的に検証しながら東アジアへの理解を深めることが期待されます。

東アジアは現在、地域内、地域間の両方において、大きな変革を経験しています。東アジアの言語に堪能で、その文化に深い造詣を持ち、さらに批判的に考える能力を持つ者は、この大変革において、有意義な役割を担うことになるでしょう。

EALC では東アジアの言語、文化の領域で A.M. (修士号) と Ph.D. (博士号) を授与しています。A.M.は Ph.D. への一歩として、または様々な専門職へ向けての最終学歴として取得することができます。また、MBA などの他分野のプログラムの一環になるほか、さらに他学部における東アジアに特化した博士課程レベルの研究への足掛かりにもなるでしょう。博士課程への進学を希望する修士課程の学生は、博士課程に出願し、合格するという手順を踏みます。

Ph.D.は、それを取得することによって、様々な専門職、研究職に的確であると認められる最高学位です。取得後のキャリアとしては、カレッジや大学での教職、研究職の他に、東アジアの言語、文化に関わる公的、私的な機関での仕事が考えられます。また、MBA などの他の専門領域の一環として取得することも出来ます。Ph.D.は大学から授与される最高学位であり、博士課程に入学を希望する全ての学生は EALC、または他の研究機関で A.M.を取得する必要があります。

ご質問・お問い合わせは

Director of Graduate Studies:

Professor Brian Ruppert

Department of East Asian Languages and Cultures

University of Illinois at Urbana-Champaign

707S. Mathews, Rm. 2090A

Urbana IL 61801

Phone: 217-244-1432

Fax: 217-244-4010

E-mail: ruppert@uiuc.edu